

令和5年度

---

事業報告書  
決算報告書

---

令和5年 4月 1日から  
令和6年 3月31日まで

公益財団法人 刈谷少年少女発明クラブ

令和5年度 事業報告書  
(令和5年 4 月 1 日から令和6年 3 月 31 日まで)

1. 事業の概要
2. 処務の概要

# 1. 事業の概要

## 1-1 発明クラブの活動と実績

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の2類から5類への移行に伴い、ほぼコロナ前の運営に戻すことができました。科学週間行事「輪ゴム動力車大会」を実施したほか、夏休み創意工夫工作教室に延べ1304名のクラブ員が参加し、415点の創意工夫作品を完成しました。「夏休み創意工夫工作作品展」も開催し延べ1200名のクラブ員や保護者の方が来場され展示作品を熱心に見学していただきました。

各種コンテストへの参加も活発に行い、以下の通り優秀な成績となっております。

- ・OM (Odyssey of the Mind) 2023 世界決勝大会はミシガン州立大学で行われ、見事に総合2位銀メダルとラナトラ・フスカ賞金メダルをダブル受賞しました。
- ・第11回少年少女チャレンジ創造コンテスト全国大会が愛知県国際展示場で、全国60チームが参加して4年ぶりに開催されました。当クラブからは2チームが出場してJKA 会長賞銀メダルと銅メダルを受賞しました。
- ・あいち少年少女創意くふう展2023では、7位日本弁理士会会長奨励賞、8位発明協会会長奨励賞、9位愛知県発明協会会長賞、10位中日新聞社賞、クリーン賞、振興賞2名の過去最多計7名が入賞し、全国展へ6名が進出する素晴らしい活躍を遂げました。
- ・第54回市村アイデア賞において32,688件の応募の中から、刈谷市立住吉小学校2年松田佐空さんの「けがせんカッター」が1位の文部科学大臣賞を受賞したほか審査委員長特別賞や、市村アイデア奨励賞2点、佳作10点、努力賞6点と昨年以上の成績を収める大活躍でした。
- ・第82回全日本学生児童発明くふう展では、特別賞の特許庁長官賞1点、入選5点と好成績をあげることができました。

クラブ員の頑張り、保護者のサポート、指導員の努力に深く感謝いたします。

日々の活動を支えて頂いた刈谷市教育委員会並びに刈谷市教育研究会理科部の先生方には毎年大変お世話になりありがとうございました。一般財団法人石田退三記念財団および刈谷市内地元企業の皆様からのご支援や株式会社電脳様からのご支援も頂き活動することが出来ました。

また設立以来変わらぬご支援を頂いております公益財団法人豊田理化学研究所並びに豊田関係会社には格別の感謝を申し上げます。愛知県経済産業局産業部産業科学技術課および公益社団法人発明協会青少年創造性グループならびに愛知県発明協会には、今後とも変わらぬご指導・ご支援宜しく願います。コース別の活動は以下の通りです。

### 1. 創意工夫工作コースについて

参加者数はのべ1369名となっております。本年度も夏休みを中心にアイデアと独創性に富んだ創意工夫作品作りに取り組むことができました。完成作品は446点です。

### 2. 工作技能育成コースについて

工作技能を育成するために道具の使い方などを指導する授業です。本年度は各クラスで授業10回を計画通り実施しました。授業の中でプログラミング教育やアイデア発想訓練も行いました。

### 3. 発明工作入門コース 刈谷市の施設「夢と学びの科学体験館」にて実施

小学1年生260名が参加して紙工作を10回開催しました。

### 4. OM基礎コース 15名参加、10回開催しました。

発想訓練や英語での自己紹介またラジコンカーを使った物語つくりと発表会を行いました。

### 5. OMコース 選抜7名で訓練しました。本年はミシガン州立大学での世界大会に4年ぶりに参加し素晴らしい成績でした。大村知事への表敬訪問も行いました。

今年度非常に良かったのは、OM アメリカ世界決勝大会へのリアル参加やチャレンジ創造コンテスト全国大会での活躍、また常陸宮殿下妃殿下がご臨席なされた全日本学生児童発明くふう展表彰式で佐々木大河さんが堂々と作品説明を出来たことです。

令和6年度は創立50周年の大きな節目です。気持ちを新たに原点に立ち返り活力ある発明クラブ活動に努めます。

## 6. 表彰実績(主な受賞結果)

作品展、競技大会入賞	令和5年度	令和4年度	令和3年度
全日本学生児童発明くふう展	特許庁長官賞、 入選5	WIPO 賞、入選2	奨励賞2・入選1
あいち少年少女創意くふう展	弁理士会会長賞な ど計7点	知事賞1、発明協会 会長賞など計5点	特許庁長官奨励 賞など6点
未来の科学の夢絵画展	奨励賞 1	奨励賞1	0
石田科学賞児童生徒創意工夫展	79点入選	83点入選	82点入選
市村アイデア賞	文部科学大臣賞、審 査委員長特別賞、奨 励賞2、佳作11、努 力賞6	記念賞2、奨励賞4、 佳作8、努力賞12	朝日小学生新聞 賞・奨励賞6 他15点
エネルギー利用技術作品コンテスト	大会終了	全国1位日本産業教 育学会会長賞・優秀 賞2、優良賞2、 奨励賞5計10点	全国1位日本産 業教育学会会長 賞・優良賞3
かがやけ未来！発明アイデアコンテ スト(日本弁理士会関東会主催)	大会終了	開催なし	全国1位最優秀賞・ 優秀賞・特別賞
発明アイデアコンテスト (榎尾俊雄記念財団主催)	0	審査員特別賞1	2位発明記念館 賞・特別賞3点
全国チャレンジ創造コンテスト	JKA 会長賞銀メダル 銅メダル	中止(刈谷地区大会 は実施)	中止
OM世界青少年創造性競技大会	2位と特別賞	バーチャル1位	バーチャル4位

### 1-2 一般児童を対象とした活動と指導員の研修を兼ねた派遣

愛知県経済産業局産業部産業科学技術課、発明協会、刈谷市教育委員会、発明クラブ支  
援企業からの依頼に対して対応しました。

- (1) 幼稚園・保育園への出前講座 31園実施し 1, 191名参加
- (2) 刈谷市生活創意工夫展で工作体験教室(ジャンプがえる、ピコピコキャタピラ)実施
- (3) チャレンジ創造コンテスト刈谷地区大会、輪ゴム動力車大会、親子凧揚げ大会実施
- (4) 愛知県発明クラブネットワーク会議 2名参加(刈谷市総合文化センター)

### 1-3 広報活動

- (1) 刈谷少年少女発明クラブの活動内容、行事、表彰などを記した月一回の機関紙  
(アイデアニュース)を発行しました。
- (2) 年間の活動すべてをまとめた冊子「記録2023」を発行しました。
- (3) 「刈谷少年少女発明クラブホームページ」にクラブ紹介、トピックス、年間行事計画、  
活動状況、施設紹介、募集要項等を掲載しました。

## 2. 処務の概要

### 2-1 役員・評議員に関する事項

令和6年3月31日現在の役員は、別表1.「役員・評議員名簿」を参照。

### 2-2 職員・指導員に関する事項

令和6年3月31日現在の職員は、別表2.「職員・指導員名簿」を参照。

### 2-3 役員会に関する事項 表 2-1 理事会、評議員会の開催状況

役員会	開催年月日	議案	結果
第45回理事会(書面審議)	令和5年 4月21日(金)	1)第32回評議員会招集の件	承認
第32回評議員会(書面審議)	4月28日(金)	1)評議員1名選任の件	承認
第46回理事会(書面審議)	5月31日(水)	1)令和4年度事業報告の件 2)令和4年度決算報告の件 3)第33回書面評議員会開催の件	承認 承認 承認
第33回評議員会(書面審議)	6月12日(月)	1)評議員2名選任の件	承認
第47回理事会	6月20日(火)	2)理事1名選任の件 1)事務局長交代の件 2)2023OM世界大会結果報告	承認 承認 承認
第34回評議員会	6月20日(火)	3)山下博久氏 知財功労賞特許庁長官表彰報告 1)令和4年度事業報告承認の件 2)令和4年度決算報告承認の件 3)事務局長交代の件 4)2023OM世界大会結果報告	承認 承認 承認 承認 承認
第48回理事会(書面審議)	12月21日(木)	5)山下博久氏 知財功労賞特許庁長官表彰報告	承認
第35回評議員会(書面審議)	12月26日(火)	1)第35回評議員会開催の件(理事1名変更)	承認
第49回理事会(書面審議)	令和6年 3月15日(金)	1)理事1名の変更の件 1)第36回評議員会開催の件(評議員1名変更) 2)令和6年度事業計画書及び収支予算書の件 3)豊田関係会社への令和6年度ご寄付願いの件 4)豊田理化学研究所からの特別寄付金 3500万円の件	承認 承認 承認 承認 承認
第50回理事会	3月25日(月)	5)令和5年度主な受賞報告 1)令和6年度事業計画書及び収支予算書の件 2)豊田関係会社への令和6年度ご寄付願いの件 3)定時評議員会招集の件(令和6年6月13日) 4)豊田理化学研究所からの特別寄付金の件	承認 承認 承認 承認 承認
第36回評議員会	3月25日(月)	5)創立50周年記念式典の件 6)令和5年度主な受賞報告 1)評議員1名選任の件 2)令和6年度事業計画書及び収支予算書の件 3)豊田関係会社への令和6年度ご寄付願いの件 4)令和6年度定時評議員会開催の件 5)豊田理化学研究所からの特別寄付金の件 6)創立50周年記念式典の件 7)令和5年度主な受賞報告	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認

### 2-4 許可・認可・証明等に関する事項 該当事項なし

### 2-5 契約に関する事項

- (1) 建物の一部賃貸借契約書 株式会社デンソー(令和5年4月1日)
- (2) 労働条件通知書(職員)(令和5年4月1日)
- (3) 労働契約書(指導員)(令和5年4月1日)

## 2-6 寄付金に関する事項

### (1) 令和5年度「刈谷少年少女発明クラブ」寄付金

表 2-2 寄付者と寄付金額

寄 付 者	寄 付 日	寄 付 金 額
株式会社豊田自動織機	令和5年6月30日	4,328,000円
トヨタ自動車株式会社	令和5年6月28日	3,511,000円
愛知製鋼株式会社	令和5年6月30日	545,000円
株式会社ジェイテクト	令和5年6月30日	1,773,000円
トヨタ車体株式会社	令和5年6月30日	2,229,000円
豊田通商株式会社	令和5年5月31日	638,000円
株式会社アイシン	令和5年4月28日	5,301,000円
株式会社デンソー	令和5年5月31日	6,863,000円
トヨタ紡織株式会社	令和5年6月30日	1,412,000円
一般財団法人石田退三記念財団	令和5年4月12日	500,000円
角文株式会社	令和5年4月25日	100,000円
刈谷紙器株式会社	令和5年4月28日	30,000円
白半建設株式会社	令和5年4月28日	30,000円
株式会社電脳	令和5年12月25日	500,000円
公益財団法人 豊田理化学研究所	令和6年3月25日	35,000,000円
酒井 定夫	令和6年2月7日	30,000円
合 計		62,790,000円

### (2) 令和5年度「刈谷少年少女発明クラブ」補助金

表 2-3 交付者と交付金額

交 付 者	交 付 日	交 付 金 額
刈谷市	令和5年6月7日	3,200,000円

## 2-7. 主務官庁の指示に関する事項

該当事項なし

## 2-8. その他重要事項

該当事項なし

別表 1

## 役員・評議員名簿 (令和6年3月31日現在)

	氏名	現職等	備考
理事長	深谷 紘一	(株)デンソー 顧問、愛知発明協会会長	
副理事	山下 博久	刈谷少年少女発明クラブ 会長	常勤
理事	鈴木 克幸	刈谷市 副市長	
	大見 浩明	(株)豊田自動織機 総務部部長	
	三宅 正光	トヨタ紡織(株) 総務部部長	
	堀 博	トヨタ車体(株) 総務部部長	
	谷口 智玲	(株)アイシン 総務部部長	
	加藤 晋也	(株)デンソー 総務部部長	
	岡田 行永	刈谷商工会議所 専務理事	
	加藤 大志朗	白半建設(株) 代表取締役社長	
	蜂須賀 公博	(株)ジェイテクト 総務部部長	

監事	小早川 一郎	(株)豊田自動織機 監査部部長
	石塚 僚一	(株)アイシン 監査部部長

評議員	金原 宏	刈谷市教育委員会 教育長
	松山 洋司	トヨタ自動車(株) 総務・人事本部副本部長
	高木 博康	(株)豊田自動織機 執行職
	笛田 泰弘	トヨタ紡織(株) 執行役員
	本多 篤	トヨタ車体(株) コーポレート本部領域長
	中村 武司	(株)アイシン グループ人事本部本部長
	原 雄介	(株)デンソー 執行幹部
	安藤 和明	愛知製鋼(株) 執行職
	濱瀬 牧子	豊田通商(株) CHRO(最高人事責任者)
	立花 昭人	(株)ジェイテクト 経営役員 経営管理本部長
	鈴木文三郎	角文(株) 代表取締役社長(刈谷商工会議所 副会頭)

## 職員名簿

(令和 6 年 3 月 31 日現在)

	氏 名	就任年月	担当業務(役職)
1	山下 博久	平成 25 年 7 月	会長
2	鈴木 浩二	令和 5 年 8 月	事務局長
3	鈴木 竹久	令和 2 年 4 月	講師
4	今川 順子	平成 20 年 7 月	一般事務
5	戸端 悦子	令和 元年 9 月	一般事務

## 指導員名簿

(令和 6 年 3 月 31 日現在)

	氏 名	就任年月	担当業務
1	矢部 一二三	平成12年4月	材料
2	田中 清博	平成18年4月	材料主任
3	磯村 義彦	平成19年4月	入門・基礎主任
4	正木 美代子	平成26年9月	OM
5	酒井 将富	平成28年4月	中級
6	酒井 由美子	平成30年2月	入門・基礎
7	野村 裕幸	平成30年4月	入門・基礎
8	栗田 哲朗	平成30年4月	上級主任
9	松田 和博	平成30年4月	OM
10	小川 祥司	令和元年11月	中級
11	中山 太	令和2年 6 月	中級
12	伊藤 博	令和2年 7 月	副会長・OM 主任
13	平野 あかね	令和3年 5 月	入門・基礎
14	松岡 彰夫	令和4年 6 月	入門・基礎
15	松岡 恵子	令和5年 1 月	入門・基礎
16	鬼丸 貞久	令和5年 4 月	上級
17	増田 広海	令和 6 年 1 月	OM

令和5年度 決算報告書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

貸借対照表  
正味財産増減計算書  
正味財産増減計算内訳表  
財務諸表に対する注記  
付属明細書  
財産目録  
財産目録補助資料

(参考資料)  
予算実績対比表

# 貸借対照表

令和6年3月31日現在

公益財団法人 刈谷少年少女発明クラブ

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金 預 金	64,347,344	30,056,598	34,290,746
未 収 金	0	0	0
貯 蔵 品	2,150,890	2,324,508	△ 173,618
前 払 費 用	606,847	539,687	67,160
立 替 金	555,663	371,505	184,158
仮 払 金	330,000	330,000	0
流動資産合計	67,990,744	33,622,298	34,368,446
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定 期 預 金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
創造性育成事業準備資金	7,200,000	7,200,000	0
法人会計準備資金	2,200,000	2,200,000	0
退職給付引当資産	60,000	526,000	△ 466,000
特定資産合計	9,460,000	9,926,000	△ 466,000
(3) その他固定資産			
建 物 付 属	1,111,025	844,781	266,244
什 器 備 品	1,258,508	2,288,217	△ 1,029,709
ソ フ ト ウ エ ア	1,133,000	1,573,000	△ 440,000
その他固定資産合計	3,502,533	4,705,998	△ 1,203,465
固定資産合計	15,962,533	17,631,998	△ 1,669,465
資産合計	83,953,277	51,254,296	32,698,981
II 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	375,685	423,090	△ 47,405
未 払 費 用	1,353,002	998,495	354,507
前 受 ク ラ ブ 費	10,135,000	10,766,000	△ 631,000
預 り 金	0	0	0
賞 与 引 当 金	200,000	400,000	△ 200,000
流動負債合計	12,063,687	12,587,585	△ 523,898
2. 固定負債			0
退 職 給 付 引 当 金	60,000	526,000	△ 466,000
固定負債合計	60,000	526,000	△ 466,000
負債合計	12,123,687	13,113,585	△ 989,898
III 正味財産の部			0
1. 指定正味財産	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
2. 一般正味財産	68,829,590	35,140,711	33,688,879
一般正味財産合計	68,829,590	35,140,711	33,688,879
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	71,829,590	38,140,711	33,688,879
負債及び正味財産合計	83,953,277	51,254,296	32,698,981

# 正味財産増減計算書

令和5年 4月 1日から令和6年 3月 31日まで

公益財団法人 刈谷少年少女発明クラブ

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受 取 ク ラ ブ 費	13,301,000	12,240,000	1,061,000
受 取 補 助 金	3,200,000	3,200,000	0
受 取 寄 付 金	62,790,000	27,560,000	35,230,000
雑 収 益	306,098	218,358	87,740
経常収益計	79,597,098	43,218,358	36,378,740
(2) 経常費用			
役 員 報 酬	3,840,000	3,840,000	0
給 与 手 賃	5,091,792	6,034,750	△ 942,958
臨 時 雇 賃	14,047,319	12,729,500	1,317,819
退 職 給 付 費	22,000	106,000	△ 84,000
福 利 厚 生 費	1,296,929	1,318,958	△ 22,029
会 費 議 交 通 費	84,150	0	84,150
旅 費 信 交 運 費	2,975,725	234,388	2,741,337
通 信 耗 品 費	385,286	274,658	110,628
消 耗 品 費	1,629,965	3,525,260	△ 1,895,295
教 材 費	2,833,662	0	2,833,662
教 守 修 繕 費	1,127,303	0	1,127,303
印 刷 製 本 費	1,668,216	1,356,758	311,458
支 払 報 酬	436,752	0	436,752
建 物 賃 借 料	8,015,700	8,015,700	0
備 品 賃 借 料	184,800	184,800	0
手 数 料	123,163	0	123,163
保 険 料	149,690	144,146	5,544
雑 費	40,000	2,491,394	△ 2,451,394
建 物 付 属 減 価 却 費	239,756	235,540	4,216
什 器 備 品 減 価 却 費	1,029,709	1,029,710	△ 1
無 形 固 定 資 産 減 価 却 費	440,000	434,500	5,500
周 年 記 念 費	246,302	0	246,302
図 書 費	0	15,064	△ 15,064
経常費用計	45,908,219	41,971,126	3,937,093
当期経常増減額	33,688,879	1,247,232	32,441,647
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	33,688,879	1,247,232	32,441,647
一般正味財産期首残高	35,140,711	33,893,479	1,247,232
一般正味財産期末残高	68,829,590	35,140,711	33,688,879
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	71,829,590	38,140,711	33,688,879

# 正味財産増減計算書内訳表

令和5年 4月 1日から令和6年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取クラブ費(100%:0)	13,301,000	0	13,301,000
受取補助金(100%:0)	3,200,000	0	3,200,000
受取寄付金(80%:20%)	50,232,000	12,558,000	62,790,000
雑収益(割合無し)	305,900	198	306,098
経常収益計	<b>67,038,900</b>	<b>12,558,198</b>	<b>79,597,098</b>
(2) 経常費用			
事業費・管理費	39,623,142	6,285,077	45,908,219
役員報酬(85%:15%)	3,264,000	576,000	3,840,000
給与手当(85%:15%)	4,328,024	763,768	5,091,792
臨時雇賃金(100%:0)	14,047,319	0	14,047,319
退職給付費用(85%:15%)	18,700	3,300	22,000
福利厚生費(85%:15%)	1,102,389	194,540	1,296,929
会議費(目的別による)	45,000	39,150	84,150
旅費交通費(目的別による)	2,936,808	38,917	2,975,725
通信運搬費(0:100%)	0	385,286	385,286
消耗品費(100%:0)	1,629,965	0	1,629,965
教材費(100%:0)	2,833,662	0	2,833,662
保守修繕費(目的別による)	625,336	501,967	1,127,303
印刷製本費(0:100%)	0	1,668,216	1,668,216
支払報酬(0:100%)	0	436,752	436,752
建物賃借料(90%:10%)	7,214,130	801,570	8,015,700
備品賃借料(0:100%)	0	184,800	184,800
手数料(目的別による)	121,763	1,400	123,163
保険料(0:100%)	0	149,690	149,690
雑費(目的別による)	3,000	37,000	40,000
建物付属減価償却費(85%:15%)	203,793	35,963	239,756
什器備品減価償却費(85%:15%)	875,253	154,456	1,029,709
無形固定資産減価償却費(85%:15%)	374,000	66,000	440,000
周年記念費(目的別による)	0	246,302	246,302
他会計への繰出額	0	0	0
経常費用計	<b>39,623,142</b>	<b>6,285,077</b>	<b>45,908,219</b>
当期計上増減額	<b>27,415,758</b>	<b>6,273,121</b>	<b>33,688,879</b>
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
什器備品寄付額	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	<b>27,415,758</b>	<b>6,273,121</b>	<b>33,688,879</b>
一般正味財産期首残高	25,850,909	9,289,802	35,140,711
基本財産への振替額	0	0	0
一般正味財産期末残高	<b>53,266,667</b>	<b>15,562,923</b>	<b>68,829,590</b>
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産からの振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	0	3,000,000
指定正味財産期末残高	<b>3,000,000</b>	<b>0</b>	<b>3,000,000</b>
III 正味財産期末残高	<b>56,266,667</b>	<b>15,562,923</b>	<b>71,829,590</b>

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法に基づく原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法による。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金 …………… 職員の賞与に備えるため、当期の負担分に対応する額を計上している。

退職給付引当金 …………… 職員の退職金に備えるため、期末要支給額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理は、税込方式による。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
創造性育成事業準備資金	7,200,000	0	0	7,200,000
法人会計準備資金	2,200,000	0	0	2,200,000
退職給付引当資産	526,000	22,000	488,000	60,000
小 計	9,926,000	22,000	488,000	9,460,000
合 計	12,926,000	22,000	488,000	12,460,000

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(0)
小 計	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
創造性育成事業準備資金	7,200,000	(0)	(7,200,000)	(0)
法人会計準備資金	2,200,000	(0)	(2,200,000)	(0)
退職給付引当資産	60,000	(0)	(0)	(60,000)
小 計	9,460,000	(0)	(9,400,000)	(60,000)
合 計	12,460,000	(3,000,000)	(9,400,000)	(60,000)

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却額及び期末残高

固定資産の取得価額、減価償却額及び当期末残高は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産	建物付属	4,169,170	3,058,145
	什器備品	61,305,568	60,047,060
	ソフトウェア	2,200,000	1,067,000
合 計	67,674,738	64,172,205	3,502,533

## 附属明細書

### 1. 基本財産及特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、「財務諸表に対する注記」に記載している。

### 2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	200,000	200,000	200,000	0	200,000
退職給付引当金	526,000	22,000	488,000	0	60,000

# 財産目録

(令和6年3月31日現在)

(単位:円)

貸借対照表科目		内容	使用目的等	金額
<b>I 資産の部</b>				
<b>1. 流動資産</b>				
現金 預金		現金手許有高	公益及び管理事業の運転資金として	61,680
		(普) 三菱UFJ銀行(刈谷支店) 口座番号:0233408	公益目的事業の運転資金として	64,285,664
		(普) 三菱UFJ銀行(刈谷支店) 口座番号:0274338	管理目的事業の運転資金として	(40,074,733)
				(24,210,931)
	貯蔵品	消耗性工作材料・教材	公益目的事業で使用使用する教材・消耗品等	2,150,890
	前払費用	NHK受信料、キャッチ等	公益及び管理目的事業として	606,847
立替金	OM費用		555,663	
仮払金	出版文化社	50周年記念誌	330,000	
<b>流動資産合計</b>				<b>67,990,744</b>
<b>2. 固定資産</b>				
<b>(1)基本財産</b>				
	定期預金	(定) 三菱UFJ銀行(刈谷支店) 口座番号:0093460	公益目的事業の財源として管理	(3,000,000)
<b>基本財産合計</b>				<b>3,000,000</b>
<b>(2)特定資産</b>				
	創造性育成事業準備資金(定期預金)	(定) 三菱UFJ銀行(刈谷支店) 口座番号:0093460	創造性育成事業準備資金として管理	(7,200,000)
	法人会計準備資金(定期預金)	(定) 三菱UFJ銀行(刈谷支店) 口座番号:0093460	法人会計準備資金として管理	(2,200,000)
	退職給付引当資産	(普) 三菱UFJ銀行(刈谷支店) 口座番号:0233408	公益及び管理目的事業として管理	(60,000)
<b>特定資産合計</b>				<b>9,460,000</b>
<b>(3)その他 固定資産</b>				
	建物(建物付属設備)	LAN・Wifi工事・AIルーム改修	公益及び管理目的事業として	(1,111,025)
	什器備品	レーザー加工機・サーマルカメラ・3Dプリンタ	公益及び管理目的事業として	(1,258,508)
	ソフトウェア	予約管理システム	公益及び管理目的事業として	(1,133,000)
<b>その他固定資産合計</b>				<b>3,502,533</b>
<b>固定資産合計</b>				<b>15,962,533</b>
<b>資産合計</b>				<b>83,953,277</b>
<b>II 負債の部</b>				
<b>1. 流動負債</b>				
未払金		消耗品費、教材費	公益目的事業として	375,685
		通信運搬費、印刷製本費	管理目的事業として	(106,754)
		福利厚生費	公益及び管理目的事業として	(71,228)
未払費用		社会保険料 2・3月分	公益及び管理目的事業として	(197,703)
		職員給与・昼食費・交通費	公益及び管理目的事業として	1,353,002
		臨時雇い賃金	公益目的事業として	(150,423)
前受クラブ費	クラブ費(会員 805名分)	公益目的事業として。発明クラブの年間クラブ費	(289,865)	
預り金	OM世界大会 パーチャル参加費他		(912,714)	
賞与引当金	従業員に対するもの	公益目的事業として。発明クラブの年間クラブ費	10,135,000	
			0	
			200,000	
<b>流動負債合計</b>				<b>12,063,687</b>
<b>2. 固定負債</b>				
	退職給付引当金	従業員に対するもの	公益及び管理目的事業として	60,000
<b>固定負債合計</b>				<b>60,000</b>
<b>負債合計</b>				<b>12,123,687</b>
<b>正味財産</b>				<b>71,829,590</b>

財産目録補助資料

期末 預金現金内訳表

(令和6年3月31日現在)

(単位:円)

現金・預金内容	流動資産	退職給付 引当資産	基本財産	創造性育成事 業準備資金	法人会計 準備資金	金額
(普)三菱UFJ銀行(刈谷支店) 口座番号:0233408	40,074,733	60,000				40,134,733
(普)三菱UFJ銀行(刈谷支店) 口座番号:0274338	24,210,931					24,210,931
(普)三菱UFJ銀行(刈谷支店) 口座番号:0093460			3,000,000	7,200,000	2,200,000	12,400,000
小計	64,285,664	60,000	3,000,000	7,200,000	2,200,000	76,745,664
現金	61,680					61,680
合計	64,347,344	60,000	3,000,000	7,200,000	2,200,000	76,807,344

<参考資料>

## 予算実績対比表

令和5年 4月 1日から令和6年 3月31日まで

公益財団法人 刈谷少年少女発明クラブ

(単位:円)

科 目	予算	決算額	増減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
会 費 収 入	13,700,000	13,301,000	△ 399,000
補 助 金 収 入	3,200,000	3,200,000	0
寄 付 金 収 入	27,260,000	62,790,000	35,530,000
雑 収 入	140,000	306,098	166,098
事業活動収入合計	44,300,000	79,597,098	35,297,098
2. 事業活動支出			
事 業 費 支 出	42,275,850	39,623,142	△ 2,652,708
役 員 報 酬	3,264,000	3,264,000	0
給 与 手 当	5,440,000	4,328,024	△ 1,111,976
臨 時 雇 賃 金	14,000,000	14,047,319	47,319
退 職 給 付 費	85,000	18,700	△ 66,300
福 利 厚 生 費	1,198,500	1,102,389	△ 96,111
会 議 費	0	45,000	45,000
旅 費 交 通 費	3,349,000	2,936,808	△ 412,192
消 耗 品 費	1,599,000	1,629,965	30,965
教 材 費	3,400,000	2,833,662	△ 566,338
保 守 材 修 繕 費	935,000	625,336	△ 309,664
建 物 賃 借 料	7,214,400	7,214,130	△ 270
手 数 料	103,700	121,763	18,063
雑 費	242,250	3,000	△ 239,250
減 価 償 却 費	1,445,000	1,453,046	8,046
管 理 費 支 出	6,224,150	6,285,077	60,927
役 員 報 酬	576,000	576,000	0
給 与 手 当	960,000	763,768	△ 196,232
退 職 給 付 費	15,000	3,300	△ 11,700
福 利 厚 生 費	211,500	194,540	△ 16,960
会 議 費	40,000	39,150	△ 850
旅 費 交 通 費	591,000	38,917	△ 552,083
通 信 運 搬 費	391,000	385,286	△ 5,714
保 守 修 繕 費	165,000	501,967	336,967
印 刷 製 本 費	1,400,000	1,668,216	268,216
支 払 報 酬	407,000	436,752	29,752
建 物 賃 借 料	801,600	801,570	△ 30
賃 借 料	200,000	184,800	△ 15,200
手 数 料	18,300	1,400	△ 16,900
保 険 料	150,000	149,690	△ 310
雑 費	42,750	37,000	△ 5,750
減 価 償 却 費	255,000	256,419	1,419
周 年 記 念 費	0	246,302	246,302
事業活動支出合計	48,500,000	45,908,219	△ 2,591,781
事業活動収支差額	△ 4,200,000	33,688,879	37,888,879

令和5年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日）までの  
業務執行の状況ならびに決算の状況は以上の通りです。

令和6年5月10日

理事長 深谷 紘一



副理事長 山下博久



公益財団法人刈谷少年少女発明クラブ  
理事長 深谷絃一 殿

## 監 査 報 告 書

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について次の通り報告いたします。

### 1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意志疎通を図り、情報の収集及び監査の整備に務めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。


さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその付属明細書並びに財産目録について検討いたしました。


### 2. 監査の結果

- (1) 事業報告は、公益財団法人刈谷少年少女発明クラブの業務運営の状況を適正に表示しているものと認めます。
- (2) 財務諸表等は、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。
- (3) 理事の職務執行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する事実は認められません。

令和6年5月10日

公益財団法人刈谷少年少女発明クラブ

監事 小早川一郎 

監事 石塚僚一 

# 独立監査人の監査報告書

2024年5月15日

公益財団法人刈谷少年少女発明クラブ  
理事長 深谷 紘一 殿

後藤公認会計士事務所

公認会計士

後藤 貞明



## <財務諸表等監査>

### 監査意見

私は、公益財団法人刈谷少年少女発明クラブの令和5年4月1日から令和6年3月31日まで事業年度の貸借対照表及び正味財産増減計算書（正味財産増減計算書内訳表（「科目」及び「合計」の欄に限る。）を含む。）及び財務諸表に対する注記並びにその附属明細書（以下「財務諸表等」という。）について監査を行った。

私は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産、正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

### 監査意見の根拠

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私の責任は、「財務諸表等の監査における監査人の責任」に記載されている。私は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてその他の倫理上の責任を果たしている。私は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### 財務諸表等に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。財務諸表等を作成するに当たり、理事者は継続組織の前提に基づき財務諸表等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に基づいて継続組織に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

### 財務諸表等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表等に不正又は誤による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- 財務諸表等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人はリスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- 理事者が継続組織を前提として財務諸表等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続組織の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続組織の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性

に関する財務諸表等の注記事項が適切でない場合は、財務諸表等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続組織として存続できなくなる可能性がある。

- ・ 財務諸表等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表等の表示、構成及び内容、並びに財務諸表等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

## <財産目録に対する意見>

### 財産目録に対する意見

私は公益財団法人刈谷少年少女発明クラブの令和6年3月31日現在の事業年度の財産目録（「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。）について監査を行った。

私は、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、貸借対照表と整合して作成されているものと認める。

### 財産目録に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財産目録を作成することにある。監事の責任は財産目録作成における理事の職務の執行を監視することである。

### 監査人の責任

私の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、貸借対照表と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

### 利害関係

法人と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。